

# イノベーション・ キーデバイス特集によせて

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、NECグループにおける電子部品開発の状況を広く皆様にご紹介するため、イノベーション・キーデバイス特集を編纂しました。本特集では、NECグループの電子部品事業会社であるNECトーキンの研究開発活動をご紹介します。

1990年代に始まったインターネットや携帯電話に代表される情報通信のイノベーションは社会を大きく変えました。今やネットを通し世界のあらゆる情報をいつでも得ることができます。これを支えてきたのは電子機器に使用される電子部品の日進月歩での進化であり、今後も小型高性能化や低コスト化といった観点からのデバイス開発が強く求められています。一方、2010年代は地球温暖化問題を背景とし、太陽光発電や省エネ住宅、電気自動車といった環境エネルギーのイノベーションが大きく進むと言われております。環境エネルギー市場は、地球環境対策のみならず有望成長分野のひとつとして世界各国が国を挙げて取り組んでおり、今後巨大な市場への発展が見込まれています。今年2010年は、この情報通信と環境エネルギーという2つの技術と市場が有機的に連携し社会が進化発展する、そのスタートの年になると思います。

NECトーキンは、「素材型デバイス創造企業」の企業コンセプトのもと、素材のテクノロジーをベースに事業を進めています。情報通信市場におきましては、素材に遡ったデバイス開発により、常に最先端の小型高性能キャパシタやインダクタなどの電子部品を提供し、電子機器の進化発展の一翼を担ってまいりました。また、環境エネルギー市場に対しては、電気自動車や蓄電の主役である電池技術や、省エネへの貢献が期待される高性能磁性材料技術など、大きな強みを保有しております。弊社は今後これらの強みを活かし、情報通信や環境エネ

ルギーの技術革新の鍵となるイノベーション・キーデバイスを創出し、社会の課題解決と持続発展に微力ながら貢献してまいります。

本特集では、NECトーキンの代表的な事業領域での最新の技術開発活動成果をご報告します。本特集が皆様の事業活動に役立つ情報となりましたら誠に幸いです。今後とも弊社ならびにNECグループへの一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



NECトーキン 代表取締役執行役員社長  
**岡部 政和**